

# 2011年度 4年生試合記録

背番号	ポジション・氏名	得点数	アシスト数	出場試合数
1	GK・松浦 和己	0	0	4
2	DF・砂川 太志	1	☆2	20
3	DF・三宅 徹	0	0	12
4	DF・林堂 眞	☆3	1	☆21
5	DF・山崎 紘吉	1	0	15
6	DF・濱田 宙	0	1	20
9	FW・肝付 将臣	0	0	12
10	FW・大園 祥太	2	0	15
13	FW・渡邊 諒	2	0	10
17	MF・矢野 裕貴	0	0	1
18	MF・末吉 達也	0	0	2
20	MF・江川 昇吾	0	0	7

# 年間得点王 & 最多出場王

(4年生内で)



林堂

主将の林堂は、自他ともに認めるキック精度で、セットプレーから今季3得点!

## 濱田宙:

4年間は本当にあつという間で、この1年間はすぐ過ぎてしまいましたけど、楽しかったです。努力した分だけ結果につながると思うので、1年間で1部に戻れるように頑張っていました。

## 引退コメント

## 大園祥太:

本当にあつという間だった。駒大のサッカーが大好きで、監督が言うコンセプトのもとでやり続けてきたが、やっぱり監督のもとよりはまだ遠かったと感じた。

## 砂川太志:

4年生になって気付いても遅い。4年生からやったら今の結果になってしまうので、2年生や1年生は今からでも遅くないと思うので、どんどん自分からやっていって欲しい。

## 主将・林堂眞:

結果は残念な結果でしたが、それでも駒大を応援してくれたりする人が多くいるので、その人達には申し訳ないですが、ここで見放さないで次の代も応援していただきたいとおもいます。今まで応援ありがとうございます。

## 肝付将臣:

4年間の最初と終盤にすごい悩んでいて。いろんな友達とかにアドバイスとかしてもらって、周りの人に感謝するっていう気持ちと自分を使ってくれた監督に感謝という言葉が、この1年間ですごい大事だなと思った。

## 山崎紘吉:

後輩に感謝を言いたい。両親には感謝しかない。本当に力になった。しっかりと恩返しをしたい。ピンチのときは、両親のために守るという気持ちで戦っていた。

# 年間アシスト王



砂川

4年生になりサイドDFに定着した砂川は、碓井とともにコーナーキッカーを務め、応援にもあるように、そのキックからゴールを掴んだ。

	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	専修大学	12	6	4	58	28	+30	42
2	明治大学	11	6	5	41	24	+17	39
3	慶應義塾大学	10	7	5	39	31	+8	37
4	筑波大学	10	6	6	39	29	+10	36
5	早稲田大学	10	5	7	30	23	+7	35
6	国士舘大学	8	4	10	27	36	-9	28
7	順天堂大学	8	3	11	32	36	-4	27
8	流通経済大学	7	6	9	24	37	-13	27
9	神奈川大学	7	6	9	23	38	-15	27
10	中央大学	6	6	10	38	43	-5	24
11	青山学院大学	6	4	12	30	43	-13	22
12	駒澤大学	4	7	11	25	38	-13	19